

1. 目的

うるま市・沖縄市における新規人工透析導入患者数の減少を目指し、腎臓専門医、かかりつけ医と協働して病診連携に取り組み、慢性腎臓病（以下CKD）・糖尿病性腎臓病の発症予防や悪化防止に努めます。

2. CKD・糖尿病性腎臓病登録医と腎臓診療医とは

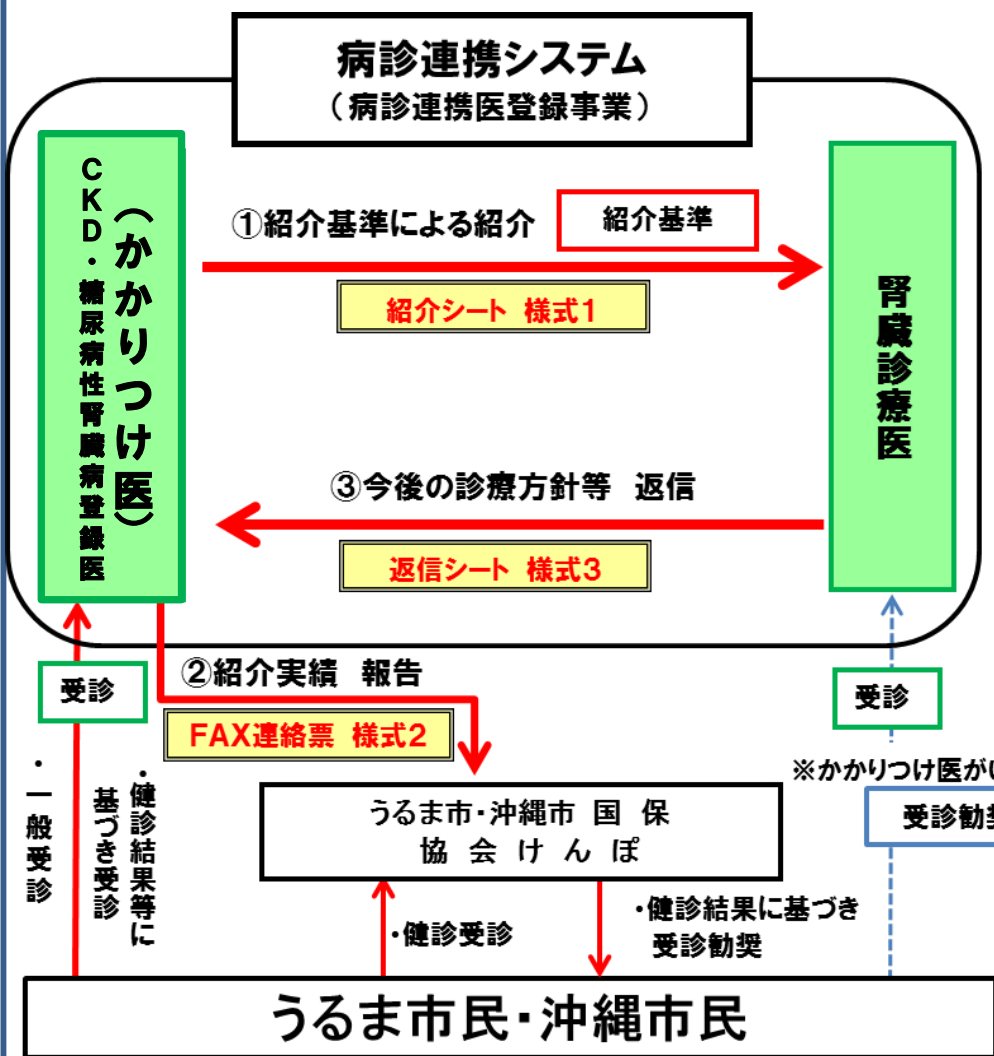


- * うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムに賛同し、ご協力いただけるかかりつけ医
- * 日本腎臓学会の認定する腎臓専門医
- * 専門医がいる公的医療機関・基幹病院に在籍する腎臓診療医師

※登録された医師名・医療機関の一覧を、市のホームページ、イベント等で周知します。



3. うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムの流れ・紹介基準



病診連携の内容

- ①CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、基本的には**紹介基準**に基づき『紹介シート（様式1）』により腎臓診療医へ紹介する。
- ②CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、腎臓診療医に紹介した場合は、うるま市へ『FAX連絡票（様式2）』にて報告する。
- ③腎臓診療医は、検査・診断を行い治療の方向性が決定したら、『返信シート（様式3）』により、CKD・糖尿病性腎臓病登録医に逆紹介し、治療方針等を伝達する。

※『紹介シート』『返信シート』に、医療機関独自の様式がある場合はそれを活用してもよい。

各種シート（様式）

- ① 紹介シート 様式1
- ② FAX連絡票 様式2
- ③ 返信シート 様式3

紹介基準

eGFR値による紹介基準			* eGFR値＝ml/min/1.73m ²
①	40歳未満	60未満	
②	40歳以上	45未満ただし尿蛋白±であれば60未満	
③	3ヶ月以内に、30%以上のeGFRの低下		
蛋白尿による紹介基準			
④	尿蛋白＋以上、または尿蛋白／尿Cr比0.5以上		
⑤	尿蛋白±と血尿が陽性（＋以上）		

次のいずれか1つでも該当する場合は、腎臓診療医へ紹介。
『CKD診療ガイドライン2018』に基づいて作成

4. 保険者（市・協会けんぽ）と医療機関の連携

○ 健診結果で、eGFR値または尿所見が要医療判定値（『eGFR45未満』『尿蛋白＋以上』『尿潜血2＋以上』を超える者の受診勧奨方法（※H30年度健診より尿潜血項目追加）

尿潜血3+から2+へ変更。

《かかりつけ医がいる場合》
①保険者は健診結果を説明し、かかりつけ医へ受診勧奨する。

《かかりつけ医がない場合》
①健診結果が、『腎臓診療医への受診勧奨基準』に該当しているか確認。



腎臓診療医への受診勧奨基準（かかりつけ医がない場合）

eGFR値による紹介基準		* eGFR値＝ml/min/1.73m ²
①	30未満	
蛋白尿による紹介基準		
②	尿蛋白2＋以上	

『うるま市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携・評価委員会』にて作成

＜お問い合わせ＞

うるま市役所 健康支援課	TEL 973-3209
	FAX 974-4040
沖縄市役所 市民健康課	TEL 923-0105
	FAX 934-3830(代表)